

激動の1750日 (1990)

メディア 映画

ジャンル 任侠・ヤクザ

製作国 日本

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1990/09/15

【解説】

志茂田景樹の小説『首領を継ぐのは俺だ』と斯波道男（俊藤浩滋）の原案をもとに、中島貞夫が脚本・監督を務めた任侠映画。日本最大の暴力団による五年間にわたる内部抗争を、実録タッチで描く。村尾昭と大津一郎が中島とともに共同で脚本を執筆した。

日本最大の暴力団組織である神岡組は、三代目組長と若頭を相次いで失い、定例幹部会では川井勝司を推す古参幹部たちと、これに異議を唱える若手幹部との対立が表面化。若手の離反を恐れた三代目の未亡人である神田ひろ子は、若手が推す時津忠久を四代目に指名した。川井たちは神岡組を去り、新たに八矢会を結成。両者の対立は血で血を洗う抗争に発展し、時津と神田ひろ子の命が奪われてしまうのだった。

【クレジット】

監督	中島貞夫
製作	俊藤浩滋 高岩淡
企画	佐藤雅夫
プロデューサー	厨子稔雄 豊島泉
原作	志茂田景樹 斯波道男
脚本	村尾昭 大津一郎 中島貞夫
撮影	佐々木原保志
美術	佐野義和
編集	玉木濤夫
音楽	小六禮次郎
助監督	藤原敏之
出演	中井貴一 中条きよし 岡田茉莉子 有森也実 萩原健一 火野正平 陣内孝則 渡瀬恒彦

夏八木勲

丹波哲郎

Tetsuro Tamba

三上真一郎